

高田公園の桜を 100 年後に残そう 『桜プロジェクトJ』 活動の輪を広げよう！

上越市の大切な資産であり、貴重な観光資源である高田公園の桜！これからも 100 年後も元気な桜を目指し、活動をもっと広げていきましょう！

## ✽ 平成 30 年度 意見交換会

12月8日(土) 13:30~15:30 参加者 22名

高田公園の桜守の二人も参加し、今年度の活動をふりかえって、意見交換を行いました。



### 【主な意見】

#### 今年の活動を通じて

- ・ 今年初めて行った第 4 回の活動、樹勢診断体験は、桜を観る目を養う良い機会になった。
- ・ 活動に参加するようになって、次の年の桜を見る目が変わってくる気がしている。
- ・ 土壌改良の作業をやってみて土が非常に固いことが分かった。芋ほり用のスコップを持参するなど工夫しているが、道具も揃えていってほしい。

#### 今後の活動として

- ・ 高田公園の土の中には石が多いため取り除く作業も必要である。
- ・ 今年は全国さくらシンポジウムがあってプロジェクトメンバーによる「お花見会」ができなかった。来年は実施したい。親睦を深め、何よりメンバーで桜を楽しんでいきたい。
- ・ これまでの定例的な活動のほかにも、桜守と一緒にできる作業があってもよいのではないか。

#### その他

- ・ 登録メンバー数が多くなったが、作業の参加者は限られてきている。ただ、作業に参加されなくとも、講習会や視察などに参加されている方もいる。高田公園の桜を大事にしたいという気持ちは同じであり、応援団としてメンバーに残ってほしい。
- ・ 諸事情で活動に間があいてしまったメンバーが出づらいうことにならないよう、通信を送ったり、アンケートを取って参加しやすくしたりして、気持ちを一つにしていくことも大事。

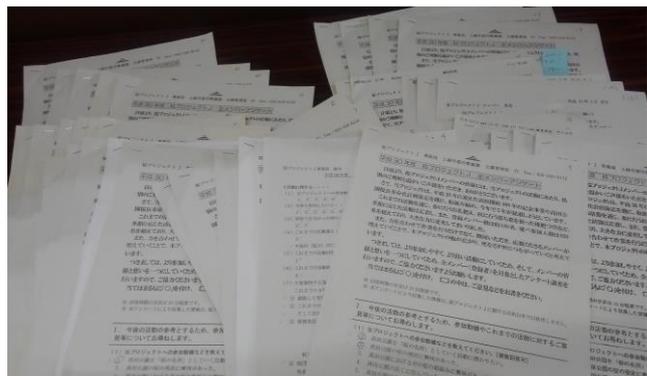
## ✿ メンバーアンケートを実施しました。

2月5日～3月2日 回答数 43件

より参加しやすく、より良い活動にしていくため、また、メンバーの皆様と想いを一つにしていくため、アンケート調査を行いました。

プロジェクトへの参加動機や今後も参加したと感じた活動内容、活動しやすい日時等についてお伺いしたほか、PRの在り方等について幅広くご意見を募りました。

今後の活動計画の参考にしていきます。アンケートへのご協力、ありがとうございました。



## ✿ 平成30年度 第7回 講習会『臥竜公園桜守りとして思うこと』

3月2日(土) 13:30~15:15 参加者 40名



今後のプロジェクト活動に活かしていくため、長野県須坂市から桜の維持管理に携わっている「臥竜公園桜守りの会」の副代表西脇隆氏を講師に招いて講習会を開催しました。

「臥竜公園桜守りとして思うこと」と題した講習では、桜守りの会の活動のほか、目的の定め方などのボランティアの取組みの在り方についての助言等もあり、幅広くお話しいただきました。

平成30年度の活動は、これで終了しました。今後、4月に花数調査、またお花見交流会の実施を予定しています。



### 桜の花の数について

桜はひとつの花芽に複数の花が咲く特徴があり、その個数が多いほど健康状態は良いと言われています。ソメイヨシノの場合、ひとつの花芽からの花数が4～5個で健康な状態。6個以上は旺盛、3個以下では衰退状態とのこと。

これまで桜プロジェクトJでは、お礼肥えや土壌改良など、桜を元気にするための活動を続けてきました。その活動が実を結び、文字通り花は咲いてくれるでしょうか。

